

※ 必ずコピーして使用してください。

財産目録

令和 年 月 日

作成者氏名

印 (押印忘れずに)

本人の財産の内容は、以下のとおりです。

1 預貯金・現金 (後見制度支援信託分を除く。) ※1、2、3

	金融機関の名称	支店名	種類	口座番号	残高 (円)	記帳した日※4	管理者
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
現金							
合計							

※1 上記の一覧に記載のある全ての預貯金通帳等のコピー(直近1年分)を財産目録に添付してください。

※2 定期預貯金は、通帳の該当部分又はその存在を証する書面(残高証明書等)のコピーを添付してください。

※3 後見制度支援信託については、上記の一覧に記載する必要はありません。信託銀行等から送付された報告書のコピー(直近1年分)又は通帳のコピーを添付してください。

※4 報告対象期間末日以降に預貯金通帳等の記帳を行い、実際に記帳を行った日を記載してください。

以下の各項目は、必ず、どちらか一方の □ にし点を入れてください。

※ 以下の財産の内容に少しでも変化があった場合は、右の □ にし点を入れて、前回までに報告したのもも含め、別紙に現在の財産の内容を記載してください。以下の財産内容全てについて前回報告から変化がない場合、別紙の提出は不要です。

2 不動産 (土地)

前回報告から変わりありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

3 不動産 (建物)

前回報告から変わりありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

4 保険契約 (本人が契約者又は受取人になっているもの)

前回報告から変わりありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

5 負債

前回報告から変わりありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

6 その他 (投資信託、株式、公債、社債、手形、小切手、貸金債権など)

前回報告から変わりありません。 本人の財産の内容は別紙のとおりです。

※ 必ずコピーして使用してください。

【別紙】

2 不動産（土地） 【 なし】

	所在	地番	地目	地積 (㎡)	(根) 抵当権の有無
1					
2					
3					
4					
5					
6					

3 不動産（建物） 【 なし】

	所在	家屋番号	種類	構造	床面積 (㎡)
1					
2					
3					
4					
5					
6					

4 保険契約（本人が契約者又は受取人になっているもの） 【 なし】

	保険会社の名称	保険の種類	証書番号	保険金額(受取額)(円)	受取人
1					
2					
3					
4					
5					

5 負債 【 なし】

	債権者名（支払先）	負債の内容	月々の返済額（円）	残額（円）
1				
2				
3				
	合計			

6 その他（投資信託、株式、公債、社債、手形、小切手、貸金債権など） 【 なし】

	種類	銘柄、振出人等	数量（口数、株数、額面金額等）
1			
2			
3			
4			
5			